

ふくぎんのABC

第94期 **営業の中間ご報告**

平成16年4月1日～平成16年9月30日

ごあいさつ

皆さま方には、平素より私ども福岡銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、平成16年度中間期の営業の概況につきましてコンパクトにまとめました「ふくぎんのABC」をお届けいたします。皆さま方が当行をより深くご理解いただくためのご参考になれば幸いです。



頭取 寺本 清

平成16年度中間期における当行の業績は、コア業務純益285億円と3年連続で過去最高、また中間純利益も114億円と過去最高を計上しました。

私ども福岡銀行は、これからも当行グループの力を結集して、収益力、財務体質の一層の強化やさらなる経営の効率化に努め、地域の皆さまに良質な金融サービスを提供し、地域社会の発展に貢献する”という地域金融機関の使命を果たすとともに、企業価値の向上に向けて役職員一同、努力してまいります。

なにとぞ、今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

当行の概要

(平成16年9月30日現在)

| | |
|----------------|---|
| 設立 | 昭和20年3月31日 |
| 資本金 | 586億円 |
| 本店所在地 | 福岡市中央区天神二丁目13番1号 |
| 営業店舗数 | 本支店157 出張所9 合計166 |
| 従業員数 | 3,101名 |
| 主要勘定 | 預金残高.....6兆900億円 貸出金残高.....5兆1,191億円 有価証券残高.....1兆4,669億円 |
| 発行済株式総数 | 634,777千株 |
| 連結自己資本比率(国内基準) | 9.20% |



経営理念と中期経営計画

ふくぎんの経営理念

福岡銀行は、5つの基本理念により、質の高い金融サービスの提供を通して、企業価値の持続的成長を実現します。

福岡銀行の基本理念

“5C” Values

- 顧客 Customers ...顧客を最優先する組織・人材
- 信頼 Credibility ...顧客・社会から長期にわたる信頼を築きあげる組織・人材
- 貢献 Contribution ...顧客や地域に貢献する組織・人材
- 挑戦 Challenge ...前向きなチャレンジ意欲あふれる組織・人材
- 変革 Change ...たゆまず進化する組織・人材

中期経営計画 『新世紀プラン（15年4月～18年3月）』～拡大均衡の持続を目指して～

福岡銀行は中期経営計画「新世紀プラン」の各種施策を確実に実行し、収益力の強化と資産内容の健全性を確保することで高い企業価値の実現を目指してまいります。

目標とする経営指標

| 新世紀プラン の概要 | |
|------------|---|
| 目指す銀行像 | ゆるぎなく発展する先進銀行 高い収益力の達成 高い企業価値の実現 資産内容の健全性確保 営業・経営管理における先進手法の追求 |
| 基本方針 | 拡大均衡の持続 |
| 目標とする経営指標 | 平成17年度(最終年度)目標 コア業務純益..... 700億円 当期純利益..... 300億円 ROE(株主資本利益率)..... 8% |
| | 健全性指標 不良債権比率..... 3% |

コンプライアンス(法令等遵守)経営の実践

当行は、コンプライアンスを経営の最重要課題と位置付けております。お客さまからより多くの信頼・支持を得るため、今後ともコンプライアンスの充実に努めてまいります。

16年度中間期業績ハイライト

損益の状況

平成16年9月中間期の業績(平成16年4月1日～平成16年9月30日)は、銀行の基礎的な収益力を示す「コア業務純益」が前年同期比15億円増加し中間期では3年連続過去最高を更新し、285億円を計上しました。

「コア業務純益」の増加要因は、国内資金利益の減少を役務利益の増強および経費の削減でカバーしたことにあります。

「経常利益」は、信用コストの減少及び株式関係損益等の好転を主因として、前年同期比84億円増加し234億円となりました。

「信用コスト」は、企業業績の向上等から貸出資産の健全化が進み、不良債権処理額が大幅に減少しました。また当行は、大口貸出金の貸倒償却・引当方法として、ディスカウント・キャッシュ・フロー法(DCF法)を採用しておりますが、当中間期にその対象先を拡大したため、20億円の追加コストが発生いたしました。しかし、信用コストは前年同期比50億円減少し、不良債権処理の影響は格段に小さくなっております。また土地や建物といった固定資産の帳簿価額と、それらの使用から生み出される収益を元に算出した価値とを比較して、過大な帳簿価額を損失処理する固定資産減損会計が、17年度から全上場企業に義務づけられます。当行では、1年前倒して本中間期から早期適用し、24億円の特別損失を計上しました。

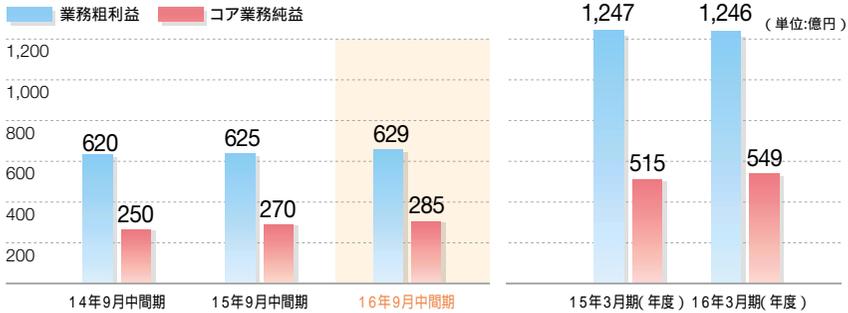
「中間純利益」は、DCF法対象先の拡大や固定資産減損会計の早期適用を行った上で、前年同期比17億円増加し114億円と過去最高になりました。

損益状況(単体ベース)

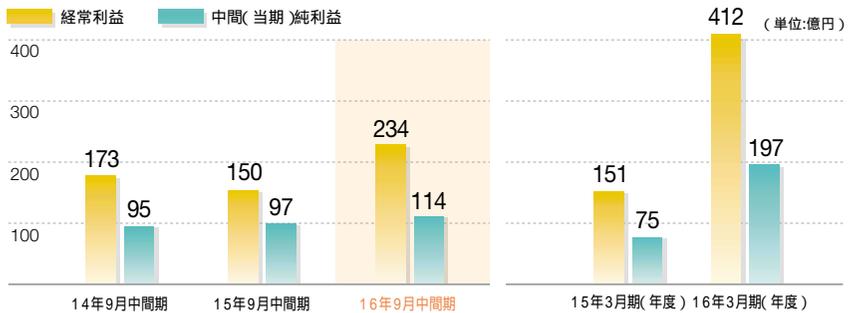
(単位:億円)

| | 15年9月中間期 | 16年9月中間期 | 前年比 |
|-------------|----------|----------|-----|
| 業 務 粗 利 益 | 625 | 629 | 4 |
| 国内業務粗利益 | 566 | 572 | 6 |
| うち資金利益 | 476 | 471 | 5 |
| うち役務取引等利益 | 89 | 98 | 9 |
| うちその他業務利益 | 1 | 0 | 0 |
| 国際業務粗利益 | 59 | 57 | 2 |
| 経 費 | 356 | 344 | 12 |
| うち人件費 | 176 | 162 | 14 |
| コ ア 業 務 純 益 | 270 | 285 | 15 |
| 業 務 純 益 | 298 | 277 | 21 |
| 経 常 利 益 | 150 | 234 | 84 |
| 信 用 コ ス ト | 109 | 59 | 50 |
| 中 間 純 利 益 | 97 | 114 | 17 |

業務粗利益・コア業務純益



経常利益・中間(当期)純利益



参考 銀行の決算について

業務粗利益とは... 銀行本来の業務での「収益」と「費用」の差額で、経費控除前の粗利益のことです。

資金利益とは... 貸出金や有価証券の利息収入などから、預金の支払利息などを差し引いた収益のことです。

えきむ
役員取引等利益とは... 役員とはサービスのことで、主に手数料による損益のことです。

その他業務利益とは... 銀行本来の業務のうち「資金利益」「役員取引等利益」「特定取引利益(ディーリング益等)」以外の業務で稼いだ利益のことです。

コア業務純益とは... 預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから経費を差し引いたもので、銀行本来の業務から得られる利益を示したものです。

$$(式) \text{コア業務純益} = \text{業務粗利益} - \text{債券売買損益} - \text{経費}$$

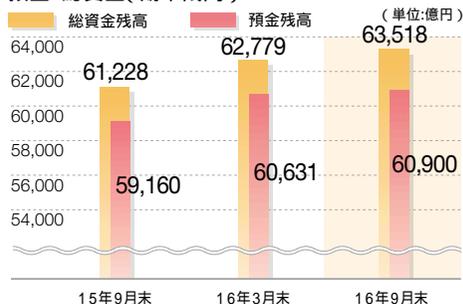
当期(中間)純利益とは... 経常利益から税金などを差し引いた最終的な利益のことです。

16年度中間期業績ハイライト

預金の状況

預金は、個人の流動性預金が前年度に引き続き順調に推移いたしましたことにより、前年同期比1,740億円増加して6兆900億円となりました。また、譲渡性預金を含めた総資金残高は、前年同期比2,290億円増加し、6兆3,518億円となりました。

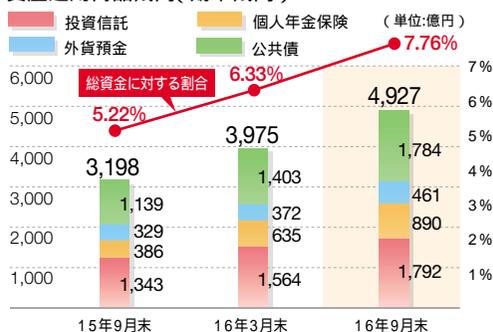
預金・総資金(期末残高)



資産運用商品

お客さまの多様化する資産運用ニーズに積極的にお応えいたしました結果、資産運用商品(投資信託、個人年金保険、外貨定期預金、公共債)の販売は順調に拡大しており、16年9月末の総資金に対する資産運用商品残高の割合は7.76%となりました。

資産運用商品残高(期末残高)



貸出金の状況

貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の開拓や総合取引の拡大に努め、また個人のお客さまの住宅ローンをはじめとしたニーズにも積極的にお応えいたしました結果、前年同期比492億円増加して5兆1,191億円となりました。

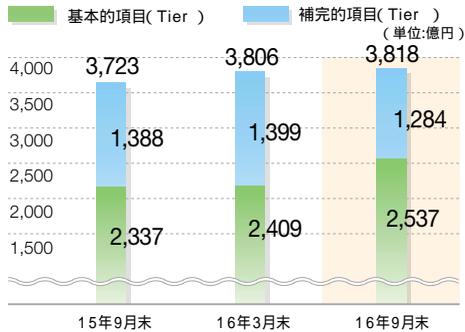
貸出金残高(期末残高)



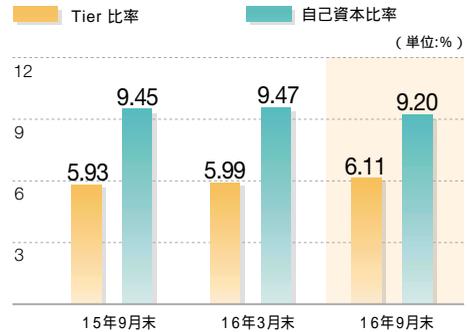
自己資本比率の状況(連結、国内基準)

自己資本は、利益の積み上げにより前年同期比95億円増加し(Tier +200億円)3,818億円となりました。連結自己資本比率は、貸出金を主因としたリスクアセットの増加及び劣後債務の消却等により9.20%(前年同期比 0.25%)となりましたが、中核的自己資本比率(Tier 比率)は利益の積み上げにより6.11%(前年同期比+0.18%)に上昇いたしました。

自己資本残高



自己資本比率・Tier 比率



自己資本比率とは...

総資産(貸出金など)に対する自己資本(資本金および過去の利益の蓄積等)の割合を示したもので、経営の安全性を示す重要な指標といわれています。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{資本金などの自己資本}}{\text{貸出金などの資産}}$$

(資産の内容ごとに信用リスクの度合いが考慮されます)

自己資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金などの基本的項目(Tier)と、劣後ローン、土地の含み益、一般貸倒引当金などの補完的項目(Tier)とに区分されます。

当行の格付

「格付」は、ムーディーズから、国内銀行の中では良好な「A3」を得ています。そのほか、日本格付研究所(JCR)からは「AA-」、格付投資情報センター(R&I)からは「A+」を取得しています。今後とも経営体質の強化に取り組み、格付の維持・向上に努めてまいります。

| | 種類 | 格付 | 格付の定義 |
|-----------------|--------|-----|---|
| ムーディーズ | 長期預金 | A3 | 預金債務に関して、信用力が良好である銀行に対する格付。 |
| | 短期預金 | P-2 | 預金債務に関して、信用力が高く、短期預金債務を遅滞なく履行する能力が高い銀行に対する格付。 |
| 日本格付研究所(JCR) | 長期優先債務 | AA- | 債務履行の確実性は非常に高い。 |
| 格付投資情報センター(R&I) | 長期優先債務 | A+ | 債務履行の確実性は高く、部分的に優れた要素がある。 |

16年度中間期業績ハイライト

不良債権問題への取り組み～不良債権処理の加速化～

当行は事業再生や企業の健全化支援を進めつつ、引き続き不良債権の圧縮に努めております。不良債権につきましては前倒しで処理を進めた結果、不良債権残高(金融再生法開示債権)は、前年同期比776億円減らし1,861億円となり、不良債権比率も前年同期比1.54%低下し3.56%となりました。

金融再生法開示債権(単体ベース)



部分直接償却...自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取り立て不能見込額として債権額から直接減額することです。このため、部分直接償却を実施すれば、不良債権残高は減少します。

金融再生法開示債権の残高推移(単体ベース)

(単位:億円)

| | 金融再生法開示債権の残高 | | | 増減 | - | - |
|---------|--------------|--------|--------|-----|---|-----|
| | 15年9月末 | 16年3月末 | 16年9月末 | | | |
| 破産更生債権等 | 659 | 424 | 411 | 13 | | 248 |
| 危険債権 | 1,135 | 843 | 728 | 115 | | 407 |
| 要管理債権 | 843 | 744 | 723 | 21 | | 120 |
| 合計 | 2,637 | 2,012 | 1,861 | 151 | | 776 |

不良債権に対する備え

平成16年9月末の金融再生法開示債権1,861億円のうち、1,531億円は貸倒引当金および担保・保証等でカバーしており、カバー率は82.2%と引き続き十分な引当・保全状況を確認しています。

不良債権の保全内訳(金融再生法開示債権、単体ベース)

(平成16年9月末)

(単位:億円)

| | 債権額 | 保全等カバー | 引当金 | | カバー率 |
|---------|-------|--------|-----|--------|--------|
| | | | 引当金 | 担保・保証等 | |
| 破産更生債権等 | 411 | 411 | 249 | 162 | 100.0% |
| 危険債権 | 728 | 665 | 243 | 422 | 91.5% |
| 要管理債権 | 723 | 454 | 290 | 164 | 62.9% |
| 合計 | 1,861 | 1,531 | 782 | 749 | 82.2% |

ふくぎんは、地域金融機関の使命として、地域企業の再生支援を基本とし、実現性のある再建支援メニューを検討しながら債権の健全性を図っていく所存です。

破綻債権については、担保不動産の処分による回収や債権を売却する等のオフバランス化を進め不良債権の圧縮に努めております。同時に新たな不良債権の発生を抑えるため、審査体制の一層の強化や信用リスク管理の高度化にも取り組んでおります。

金融再生法開示債権の定義

「債権額」...貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、貸付有価証券、仮払金の合計額

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」...破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

「危険債権」...債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権

「要管理債権」...3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

財務諸表

単体財務諸表

中間貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

| 科 目 | 金 額 |
|--------|-----------|
| 資産の部 | |
| 現金預け金 | 162,987 |
| コールローン | 87,747 |
| 買入金銭債権 | 64,184 |
| 特定取引資産 | 5,234 |
| 有価証券 | 1,466,939 |
| 貸出金 | 5,119,060 |
| 外国為替 | 3,748 |
| その他資産 | 58,894 |
| 動産不動産 | 136,611 |
| 繰延税金資産 | 25,774 |
| 支払承諾見返 | 81,539 |
| 貸倒引当金 | 93,713 |
| 資産の部合計 | 7,119,008 |

| 科 目 | 金 額 |
|--------------|-----------|
| 負債の部 | |
| 預 金 | 6,089,974 |
| 譲渡性預金 | 261,863 |
| コールマネー | 1,665 |
| 債券貸借取引受人担保金 | 125,791 |
| 特定取引負債 | 492 |
| 借入金 | 57,978 |
| 外国為替 | 207 |
| 社債 | 22,210 |
| 新株予約権付社債 | 47,404 |
| その他負債 | 46,481 |
| 退職給付引当金 | 494 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 36,319 |
| 支払承諾 | 81,539 |
| 負債の部合計 | 6,772,422 |
| 資本の部 | |
| 資本金 | 58,665 |
| 資本剰余金 | 36,920 |
| 資本準備金 | 36,920 |
| その他資本剰余金 | 0 |
| 利益剰余金 | 155,384 |
| 利益準備金 | 46,520 |
| 任意積立金 | 91,438 |
| 中間未処分利益 | 17,425 |
| 土地再評価差額金 | 53,162 |
| その他有価証券評価差額金 | 42,703 |
| 自己株式 | 249 |
| 資本の部合計 | 346,586 |
| 負債及び資本の部合計 | 7,119,008 |

中間損益計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|----------------|--------|
| 経常収益 | 79,202 |
| 資金運用収益 | 61,739 |
| (うち貸出金利息) | 46,559 |
| (その他有価証券利息配当金) | 13,863 |
| 役務取引等収益 | 14,194 |
| 特定取引収益 | 531 |
| その他業務収益 | 640 |
| その他経常収益 | 2,096 |
| 経常費用 | 55,835 |
| 資金調達費用 | 9,627 |
| (うち預金利息) | 1,163 |
| 役務取引等費用 | 4,241 |
| その他業務費用 | 331 |
| 営業経費 | 35,176 |
| その他経常費用 | 6,458 |
| 経常利益 | 23,366 |
| 特別損失 | 4,034 |
| 税引前中間純利益 | 19,331 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 76 |
| 法人税等調整額 | 7,897 |
| 中間純利益 | 11,357 |
| 前期繰越利益 | 3,329 |
| 土地再評価差額金取崩額 | 2,738 |
| 中間未処分利益 | 17,425 |

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

| 科 目 | 金 額 |
|---------------|------------------|
| 資産の部 | |
| 現金預け金 | 162,989 |
| コールローン及び買入手形 | 87,747 |
| 買入金銭債権 | 64,184 |
| 特定取引資産 | 5,234 |
| 有価証券 | 1,466,619 |
| 貸出金 | 5,116,591 |
| 外国為替 | 3,748 |
| その他資産 | 68,577 |
| 動産不動産 | 137,073 |
| 繰延税金資産 | 27,943 |
| 支払承諾見返 | 81,539 |
| 貸倒引当金 | 98,713 |
| 資産の部合計 | 7,123,534 |

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|--------------------------|------------------|
| 負債の部 | |
| 預金 | 6,086,761 |
| 譲渡性預金 | 250,863 |
| コールマネー及び売渡手形 | 1,665 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 125,791 |
| 特定取引負債 | 492 |
| 借入金 | 58,028 |
| 外国為替 | 207 |
| 社債 | 22,210 |
| 新株予約権付社債 | 47,404 |
| その他負債 | 60,208 |
| 退職給付引当金 | 840 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 36,319 |
| 連結調整勘定 | 65 |
| 支払承諾 | 81,539 |
| 負債の部合計 | 6,772,399 |
| 少数株主持分 | |
| 少数株主持分 | 2,226 |
| 資本の部 | |
| 資本金 | 58,665 |
| 資本剰余金 | 36,920 |
| 利益剰余金 | 158,179 |
| 土地再評価差額金 | 53,162 |
| その他有価証券評価差額金 | 42,699 |
| 自己株式 | 717 |
| 資本の部合計 | 348,909 |
| 負債、少数株主持分及び資本の部合計 | 7,123,534 |

中間連結損益計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|---------------|--------|
| 経常収益 | 81,459 |
| 資金運用収益 | 61,981 |
| (うち貸出金利息) | 46,769 |
| (うち有価証券利息配当金) | 13,897 |
| 役務取引等収益 | 14,043 |
| 特定取引収益 | 531 |
| その他業務収益 | 2,830 |
| その他経常収益 | 2,073 |
| 経常費用 | 57,690 |
| 資金調達費用 | 9,628 |
| (うち預金利息) | 1,163 |
| 役務取引等費用 | 3,556 |
| その他業務費用 | 366 |
| 営業経費用 | 36,523 |
| その他経常費用 | 7,615 |
| 経常利益 | 23,769 |
| 特別利益 | 43 |
| 特別損失 | 4,034 |
| 税金等調整前中間純利益 | 19,777 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 354 |
| 法人税等調整額 | 7,762 |
| 少数株主利益 | 147 |
| 中間純利益 | 11,512 |

中間連結剰余金計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

| 科 目 | 金 額 |
|----------------|---------|
| 資本剰余金の部 | |
| 資本剰余金期首残高 | 36,917 |
| 資本剰余金増加高 | 3 |
| 新株予約権の行使 | 2 |
| 自己株式処分差益 | 0 |
| 資本剰余金減少高 | - |
| 資本剰余金中間期末残高 | 36,920 |
| 利益剰余金の部 | |
| 利益剰余金期首残高 | 145,549 |
| 利益剰余金増加高 | 14,251 |
| 中間純利益 | 11,512 |
| 土地再評価差額金取崩額 | 2,738 |
| 利益剰余金減少高 | 1,621 |
| 配当金 | 1,581 |
| 役員賞与 | 40 |
| 利益剰余金中間期末残高 | 158,179 |

ふくぎんの地域貢献活動

ふくぎんは、地域の発展に貢献することが使命であり、「地域の繁栄なくして当行の発展はない」との考え方にに基づき、地域との共生を目指しております。預金、貸出金などの本来業務に加え、地域の教育・文化活動などを通して地域社会への貢献に努めております。

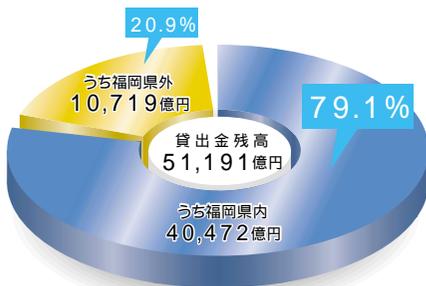
本来業務を通じての地域貢献

ふくぎんは、地域の企業や個人事業主の皆さまの事業の安定と発展に必要な運転資金や設備資金など、様々な資金需要に積極的にお応えしております。また、ATMの稼働時間延長、本店営業部・博多駅前支店で平日17時までの営業時間延長やローンセンターの日曜営業開始など、各営業チャネルの充実により、地域のお客さまに対し「利便性向上」を提供しております。

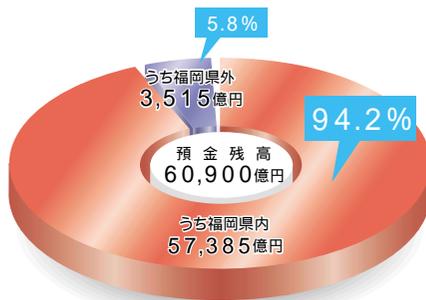
地域密着の金融機関として

ふくぎんは、預金残高6兆900億円のうち、5兆7,385億円を県内のお客さまからお預かりしております。また、県内貸出金残高は、総貸出金残高の約8割を占め、4兆472億円となっております。

貸出金残高・県内向け貸出金残高



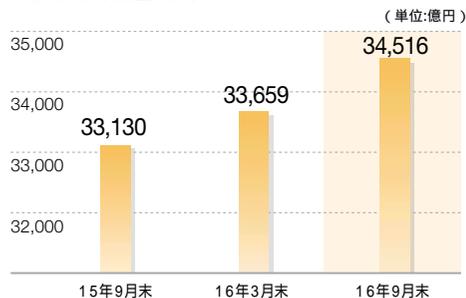
預金残高(全体・県内)



中小企業・個人事業主のお客さまへ

ふくぎんは、中小企業・個人事業主の皆さまの事業融資にスピーディかつタイムリーにお応えするため、福岡・北九州・久留米に「法人ビジネスセンター」を設置しております。多くのお客さまにご利用いただきました結果、中小企業等貸出残高は前年同期比1,386億円増加し3兆4,516億円となりました。

中小企業等貸出残高



地域企業の皆さまの経営サポート

ふくぎんは、取引先の不動産活用・経営合理化・事業承継・相続対策・税務対策など様々なコンサルティングニーズにお応えしてまいります。

経営相談室

経営相談室では、企業財務や法律、税務について直接ご相談を承っています。また、福銀経営セミナーの開催、実務講座の開催、お取引先企業の新入社員研修なども行っております。

| 経営相談室の各種サービス | | お問い合わせ・お申込みはお取引店を通じてお願いいたします。 | | | |
|----------------|----------------|-------------------------------|-------------|--------------|--------------------|
| 専門家によるご相談 | | 自己啓発・社員研修等のお手伝い | | | |
| 税理士による 税務相談 | 弁護士による 法律相談 | 経営 セミナーの 開催 | 実務講座の 開催 | 通信講座の ご紹介 | 新入社員 研修会の 開催 |

ふくぎん経営者クラブ

「ふくぎん経営者クラブ」では、経営講演会・実務セミナーの開催やビジネス交流会の実施、ホームページからの「経営情報提供サービス」等、最新の経営情報や業種を越えた情報交換の場をお客さまに提供し、地域の経済活性化のお手伝いを行っております。



福岡ビジネスフォーラム

財団法人九州・山口地域企業育成基金

地域の中小企業の支援を目的として昭和60年に設立され、中小企業の研究開発および人材育成に対する助成金の交付、資金借り入れの債務保証や講演会の開催等、各種事業に取り組んでおります。



キューテック講演会

ふくぎんビジネスインフォメーション

法人ビジネスセンターでは、定期的にお客さまに対してファックスや郵送で経営に関する様々な情報をご提供しております。

ふくぎんからのお知らせ

キャッシュカード一体型クレジットカード“arecore”取扱開始。

キャッシュカード、クレジットカード、ローンカードの3つの機能が1つになった、ふくぎん のarecoreカードの取り扱いを平成16年10月1日より開始いたしました。カード作成より1年間は、当行ATM時間外手数料やクレジットカード年会費が無料になるなど、おトクな特典がおります。



arecoreカードの主な特徴

使えば使うほどおトクになる

おトク!

当行ATM時間外手数料を無料にできる!

- 1年間無料
- 2年目以降も例えば以下の3つのお取引が1つでもOK!
arecoreカードのご契約
給与振込
arecoreカードでの過去6か月のショッピング決済額が5万円以上

クレジットカード年会費を無料にできる! (ゴールドカード、ヤングゴールドカードは対象外となります。)

- 1年間無料
- 2年目以降も以下のご利用でOK!
arecoreカードでの年間ショッピングご利用額が10万円以上
または携帯電話料金のクレジットカード決済

銀行取引に応じてボーナスポイントを上乗せ!

マイバンクの各ステップに応じてショッピングポイントを上乗せ!

三ツ星ステップ...5% 四ツ星ステップ...10% 五ツ星ステップ...15%

arecoreカードだけの特典!

1枚のカードでアレコレできる

便利!

1枚3役。使える機能満載!

キャッシュカードとして利用 海外でキャッシュカードとして利用
クレジットカードとして利用

国内外のブランドステッカーが貼ってある店舗でご利用になれます
お支払い方法も自分らしく選べる
(一括払い・ボーナス払い・分割払い・リボ払い)
ローンカードとして利用



もしもの時をバックアップ

安心!

もしもの時のお立て替え機能!

自動振替等で残高が不足する場合、10万円までお立て替えご返済は口座へ入金するだけ

**さらに、いつでも使える
毎月返済型のカードローン!**

普通預金の残高はそのまま、別枠で使える
いつも使っている ふくぎん のATMで
いつでも使えて、いつでも返せる

審査結果によっては、ご利用できない場合もございます。
他の銀行(アイワイバンク銀行を含む)郵便局ではご利用できません。

arecoreカードをお申込みの方は、自動的に「マイバンク」へご登録させていただいております。

お取引がふえると特典もアップ!

●●● ふくぎんポイントくらぶ ●●●

MY BANK

ふくぎんポイントくらぶ「マイバンク」は、お客さまの ふくぎん とのお取引内容をポイントに換算して、その合計ポイントによって、ローン金利・各種手数料の優遇などの特典を提供するサービスです。

入金金、
年会費等は
一切不要です。

ふくぎんリブラ北九州オープン

個人のお客さま向けサービスの充実を図るため、小倉支店1階に個人専門店舗『ふくぎんリブラ北九州』を平成16年10月18日よりオープンいたしました。『ふくぎんリブラ北九州』では、住宅ローンや資産運用商品の販売、FPや建築士の資格を持つ常駐スタッフによる専門アドバイス、住宅やマネー関連図書の自由な閲覧・貸出サービス、各種セミナーの開催を行っております。土日も営業しており、キッズコーナーも準備しております。

| ふくぎんリブラ天神町 | ふくぎんリブラ西新町 | ふくぎんリブラ北九州 新 |
|---|---|--|
| 住 所 福岡市中央区天神1-6-8 (天神ツインビル1階) 福岡銀行天神町支店1階 | 住 所 福岡市早良区西新4-9-28 (西新脇山口交差点) 福岡銀行西新町支店1階 | 住 所 北九州市小倉北区船場町2-1 (小倉井筒屋東隣) 福岡銀行小倉支店1階 |
| 直通電話 092-723-2011 F A X 092-723-2031 | 直通電話 092-847-0371 F A X 092-847-0372 | 直通電話 093-521-3159 F A X 093-521-3160 |
| 営業時間 平日10:00～21:00 土・日10:00～17:00 | 営業時間 平日10:00～17:00 土・日10:00～17:00 | 営業時間 平日10:00～17:00 土・日10:00～17:00 |

窓口営業時間の延長

本店・博多駅前支店では平日17時まで諸届業務や相談業務を延長し、お客さまのタイムスケジュールに合わせた質の高い金融サービスの提供をいたしております。

| 対象店舗 | 時 間 | 対象業務 |
|-----------------|---------------|---------------------------------|
| 本店営業部 博多駅前支店 | 平日 9:00～17:00 | 資産運用相談・各種ローン相談 新規口座開設・諸届・貸金庫 |

ローンセンターの日曜営業開始

平日にはご来店が困難であったお客さまのご要望にお応えし、本店・北九州のローンセンターで日曜営業を開始いたします。なお、他のローンセンターでも月2回または1回の日曜営業を実施しております。

| 対象ローンセンター | 日曜営業時間 |
|-------------------------|-------------|
| 本店ローンセンター 北九州ローンセンター | 10:00～17:00 |

ATM稼働時間の延長

ふくぎんでは従来からアイワイバンク銀行との提携により約600カ所の県内セブン-イレブンにATM拠点を拡大し、24時間営業の提供などお客さまの利便性向上に努めてまいりましたが、自行ATMの営業時間延長、土日祝日営業拠点の拡大を行うことで、利便性のさらなる向上を図っております。

| | | |
|--------------------|-------|------|
| 平日21時までご利用いただけるATM | 90カ所 | 433台 |
| 土・日・祝日にご利用いただけるATM | 284カ所 | 970台 |

(平成16年11月30日現在)

ふくぎんからのお知らせ

ふくぎん事業者ローン『ベストリーフ』をさらに拡充 ～無担保・第三者保証人不要のご融資の使い勝手を更に向上～

あなたの事業資金を
しっかりサポートいたします。

ふくぎん事業者ローン ベストリーフ

運転資金が必要な中小企業・個人事業主の方への事業者ローンです。
新規お取引の方もご利用いただけます。

最長5年、最高3,000万円!
(※お申し込み額1000万円以内)

担保不要、スピード審査! 第三者保証人不要!

ベストリーフに関する詳しいお問い合わせは各支店の融資窓口か
ふくぎん法人ビジネスセンター(☎0120-279-005)へお尋ねください。

ふくぎん法人ビジネスセンター福岡
☎0120-279-005 (新規のお客様専用です)
☎0120-950-005
TEL092-752-5971 (携帯電話の場合)
FAX092-752-5976

ふくぎん法人ビジネスセンター北九州
☎0120-897-005
TEL093-521-8210 (携帯電話の場合)
FAX093-521-8211

ふくぎん法人ビジネスセンター久留米
☎0120-759-005
TEL0942-32-6850 (携帯電話の場合)
FAX0942-32-6851

(営業時間...月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:00まで
土曜日については電話相談のみとなります。)

ふくぎんマイホーム応援くらぶのご案内

マイホームは、一生に一度の大切な買い物。計画はあるのに「資金計画」や「物件選び」「税金・諸費用」などわからないことも多いと思われます。『ふくぎんマイホーム応援くらぶ』は、「確かな情報」「お得なサービス」でお客さまのマイホームづくりを応援いたします。



ふくぎん マイホーム応援くらぶ

あなたのマイホームの夢を応援します。

会員募集中! 入会金
年会費無料

会員特典内容

- 特典 1** 安心・納得の住まい情報満載!!
住宅総合サイト
「マイホーム応援くらぶFUKUOKA」情報誌
「comhome」をプレゼントいたします
- 特典 2** 福岡の住宅総合サイト
「マイホーム応援くらぶ
FUKUOKA」に同時入会していただきます!!
資料請求やお相談などもカンタン!
- 特典 3** “住まいに関する本がいっぱい”
「ふくぎんリブラ」で本が借りられます
- 特典 4** 暮らしの専門家による
セミナー・イベントへ優先ご招待いたします
- 特典 5** ふくぎん で住宅ローンをご契約の方の中から抽選で毎月20名に
「住まいのアイテム」をプレゼントいたします

スイートホームローン100.....土地や住宅の購入・大型の増改築などにご利用できます。
提携住宅ローン100「一本勝負」... 当行と提携した住宅業者から住宅を購入される方にご利用いただけます。
保証会社の担保価額の範囲内で所要資金の100%お借入れが可能です。

リフォームローン「かいぞうくん」... 最高1,000万円まで無担保でご自宅のリフォーム資金にご利用いただけます。

スイートホームローン..... 現在ご返済中の住宅ローンなどの借換にご利用いただけます。

無担保借換住宅ローン..... 現在ご返済中の担保付住宅ローンを無担保で借換えることができます。

ふくぎんの
住宅ローン

預金保険制度について

平成14年12月に預金保険法が改正され、新しい預金保険制度となりました。新しい預金保険制度での預金の保護の範囲は、以下のとおりです。

当座預金、普通預金、別段預金については、17年3月末まで全額保護されます。

定期預金等については、これまで同様、預金者一人当たり、一金融機関毎に元本1,000万円までとその利息等が保護されます。これを超える部分については、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます。

17年4月以降は、当座預金等の利息がつかない預金が全額保護されることになります。

預金保険対象商品と保護の範囲

| 商品の分類 | 期 間 | 平成14年4月～平成17年3月 | 平成17年4月～ |
|------------|--|--|-----------------------------|
| 預金保険の対象商品 | 当座預金・普通預金・別段預金 | 全額保護 | 利息がつかないなどの条件を満たす預金(注2)は全額保護 |
| | 定期預金・貯蓄預金・通知預金・定期積金・元本補てん契約のある金銭信託(ビッグなどの貸付信託を含みます)・金融債(ワイドなどの保護預り専用商品に限ります)など(注1) | 合算して元本1,000万円までとその利息等(注3)を保護(1,000万円を超える部分は、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります)) | |
| 対象外商品の預金保険 | 外貨預金・譲渡性預金・元本補てん契約のない金銭信託(ヒット、スーパーヒットなど)・金融債(保護預り専用商品以外のもの) | (破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります)) | |

(注1)このほか、納税準備預金、掛金、預金保険の対象預金を用いた積立・財形貯蓄商品が該当します。

(注2)決済用預金といえます。「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3条件を満たすものです。

(注3)定期積金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配のうち一定の要件を満たすもの等も利息と同様保護されます。

「決済用普通預金」の取扱開始について

ふくぎんでは、ペイオフ解禁後も預金が全額保護の対象となる「決済用預金(注)」として「決済用普通預金」の取り扱いを平成17年1月を目処に開始いたします。

平成17年4月からのペイオフ解禁を控え、預金保険制度に基づき全額保護の対象となる「決済用普通預金」をご提供することでお客様のニーズに的確に対応することを目的としたものです。また、取り扱いの開始時期につきましては、余裕を持ってお手続きいただけるように平成17年1月を予定しております。

(注)「決済用預金」とは以下の3条件をすべて満たす預金です。

無利息

要求払い

決済サービスの提供

商品概要

| | |
|---------|---|
| 商 品 名 | 「決済用普通預金」 |
| 利 息 | 無利息 |
| 販 売 対 象 | 個人、法人、地方公共団体、任意団体ほか |
| 開 設 方 法 | 現在ご利用の普通預金からの切替、新規開設 窓口でのお手続きが必要です |
| 提供サービス | 普通預金で提供しているサービスの全てをご利用いただけます。口座番号は変更なく、キャッシュカードもそのままご利用いただけます。 |
| そ の 他 | 日本中央競馬会等電話投票制度専用口座、特定企業の社員専用口座、カードローン専用口座の普通預金は、決済用普通預金としてご利用いただけません。 |

日程等の詳細につきましては、後日お知らせいたします。

株式情報

株式の状況(平成16年9月30日現在)

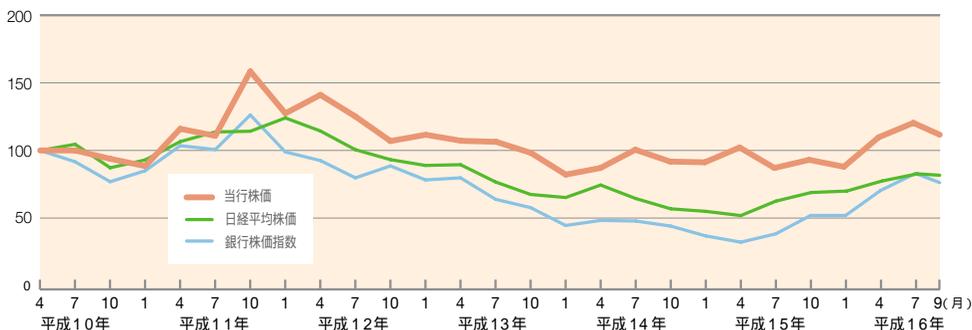
| | |
|-----------|--------------|
| 発行する株式の総数 | 1,800,000 千株 |
| 発行済株式の総数 | 634,777 千株 |
| 株 主 数 | 17,796 名 |

| 大 株 主 (氏名又は名称) | 所有株式数 (千株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%) |
|--------------------------|---------------|--------------------------------|
| 日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口) | 53,164 | 8.37 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 41,042 | 6.46 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 28,419 | 4.47 |
| 九州電力株式会社 | 19,296 | 3.03 |
| 住友生命保険相互会社 | 17,138 | 2.69 |
| 第一生命保険相互会社 | 15,792 | 2.48 |
| 株式会社新生銀行 | 14,885 | 2.34 |
| 日本生命保険相互会社 | 14,630 | 2.30 |
| ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー | 12,693 | 1.99 |
| 株式会社損害保険ジャパン | 11,919 | 1.87 |

(注) 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
割合は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

当期株価の状況

当期株価、日経平均株価、銀行株価指数の推移(平成10年4月=100)



株式のご案内

1. 決算日
毎年3月31日
2. 定時株主総会
毎年6月に開催いたします。
3. 配当金受領株主確定日
利益配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
4. 基準日
定時株主総会 3月31日
その他必要があるときは、あらかじめご告知いたします。
5. 公告掲載新聞
日本経済新聞および福岡市で発行される西日本新聞

6. 株式事務取扱場所・取次所

名義書換代理人 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL092-741-0284

郵便物送付先
お問合せ先

東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
[用紙のご請求] ☎0120-707-842
[その他のご照会] ☎0120-707-843

同 取 次 所 日本証券代行株式会社 本支店

1 通帳やキャッシュカードや印鑑を紛失したときは？

A すぐにお取引店または当行本支店にお電話ください。盗難の場合は、警察にもお届けください。
(平日の時間外や土・日・祝日は下記にお電話ください。)

喪失届受付センター

☎ 0120-100-508

月 / 6:30 ~ 8:45 17:00 ~ 24:00
火 - 金 / 0:00 ~ 8:45 17:00 ~ 24:00
土 / 0:00 ~ 21:00
日・祝日 / 6:30 ~ 21:00
(携帯電話からのお届けもできます。)
上記時間内でも祝日の翌日の朝0:00 ~ 6:30は受付いたしてありません。

電話でのお届けは仮のお届けです。書面での正式の届け出が必要ですので、お早めに次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳やキャッシュカードを紛失されたとき

お届け印  本人確認書類 
本人確認書類 = 運転免許証、パスポートなど。詳しくは窓口にお尋ねください。

印鑑を紛失されたとき

通帳  今後ご使用予定の印鑑 
本人確認書類 

通帳やカードの再発行には、手数料(1,050円)が必要です。通帳またはカードを発見されたときは、発見された通帳またはカードとお届け印、および 本人確認書類をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。この届けがないとご利用になれません。正式な届け出前に印鑑を発見されたときは、お届け印、通帳またはカードおよび 本人確認書類をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。この届けがないとご利用になれません。

2 住所が変わったときは？

A 次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎん窓口にお申し出ください。

通帳  お届け印 

キャッシュカードをご利用の個人のお客さまは電話で手続きができます。ふくぎんキャッシュカードダイヤル **092-432-6162** にお電話ください。

ダイレクトバンキング会員のお客さまはテレホンバンキング(フリーダイヤル)をご利用ください。

☎ **0120-366-567** 携帯からは 092-432-6032 (受付時間 / A.M.9:00 - P.M.8:00 但し、銀行休業日は除きます。)

個人のお客さまはメールオーダー(郵送)による手続きもできますので、ご利用ください。

なお、当座勘定、ご融資、マル優・マル財・マル特・財形積立、住宅金融公庫等のお取引をいただいているお客さまは、電話・メールオーダーでの住所変更手続きはできません。窓口のお申し出においても確認資料等が必要となる場合もありますので、お取引店にお問い合わせください。

3 届出印鑑を変更するときは？

A 次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳  お届け印 

今後ご使用予定の印鑑 

4 暗証番号を忘れてしまったときは？

A 暗証番号の変更手続きを行ってください。(暗証番号のご照会はできません。)

5 暗証番号を変更したいときは？

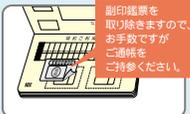
A ふくぎんのATMで、キャッシュカードまたは通帳を使って手続きができます。

通帳とお届け印をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口で手続きすることもできます。

福岡銀行からの大切なお知らせ

当行では印鑑の偽造などによる事故防止のため、通帳の表紙見返しに届出印を登録する「副印鑑制度」を廃止いたしました。

またお届け印が登録されているご通帳をご利用のお客様は、副印鑑票を取り除く手続きをさせていただきますので、お手数ですが、ご通帳をご持参のうえ、窓口にお申し出ください。



窓口へご来店 いただけない場合やご不明な点がございましたら、お気軽に最寄りの福岡銀行本・支店の窓口にお問合せください。

暗証番号によるご本人確認のお願い

盗難通帳等による不正払出しを防止し、お客さまの大切なご預金を守るために、お取引金額によりましては、暗証番号のお届けがある預金は、窓口で「暗証番号入力装置」に暗証番号を入力していただくことによりご本人確認をさせていただきます。また、上記確認を併せて、本人確認書類のご提示等をお願いすることもございます。



アレコレひとつで、アレコレうれしい。

キャッシュカードも、 クレジットカードも、 アレコレ使える1枚。

○年会費が必要な場合がございます。○審査・お申込条件がございます。



ärecore

お問い合わせは

ふくぎんテレホンサービスセンター

☎0120-788-324 [ローン・クレジット専用ダイヤル]

(受付時間 / A M 9:00 - P M 8:00 但し、銀行休業日は除きます。)

ふくぎんホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

くわしくはお近くのふくぎんへ。

 FUKUOKA BANK